木谷小学校　コミュニティスクールだより　　令和６年６月 25 日発行　第 22 号

木谷の風

コミュニティ・スクール推進員　福田　みき

地域の方から学んだこと

【租税教室　　６年生　　６月 24 日（月）】

３時間目に公益社団法人東広島法人会の会員である吉本幸昌さんと荒谷真太郎さんをゲストティーチャーにお迎えして「税金ってなんだろう？」のテーマで授業をしていただきました。

まず，どんな税があるのだろうかと投げかけられ，税金の種類が 50 種類あることからスタートされました。それから，児童たちに 2 枚か 3 枚ぐらい税金マグネットシートを渡され，税金が使われているものと税金が使われてないものとに分けるゲームをしてくださいました。相談しながら黒板に貼っていきました。見事にクリアしたのはさすがだなと思いました。小学校の 6 年間で使われる税金も算出しました。1 年間で，約 97 万 5000 円です。6 年間で 585 万でした。そのあと，「税金のない世界」の DVD を視聴しました。税金とは，安全で豊かな暮らしを送るために，みんなで出し合って負担する社会の会費のようなものだと理解することができました。

最後に，1 億円のレプリカを持ってきてくださり一人ずつ，その重さを体感することができました。これを見た時の児童たちの歓声はすごかったです。